

# 交通指導取締りの検証結果及び速度取締り指針

## 交通指導取締りの検証結果

### 交通事故と交通指導取締りの状況

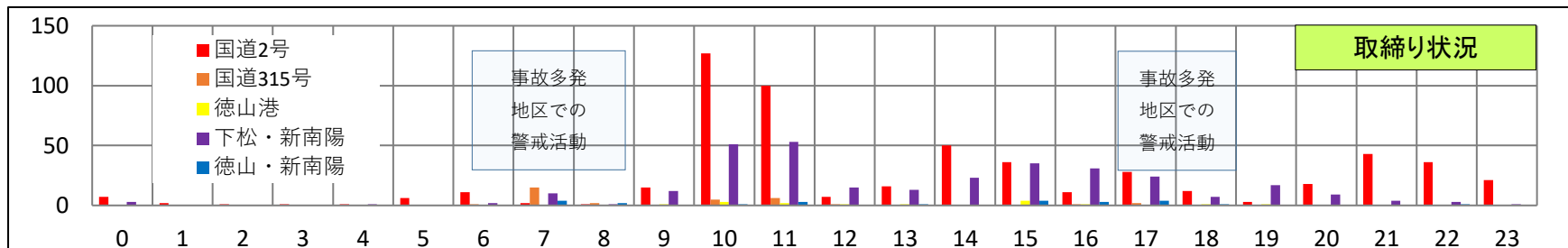
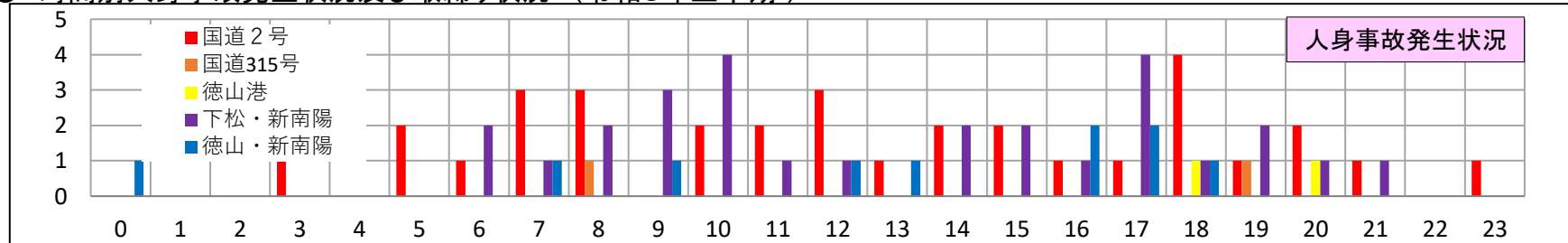
#### ○ 人身事故発生状況

	総件数	人身	物損	死者数	負傷者	重傷	軽傷
R3上半期	1,648	141	1,507	1	169	16	153
R2下半期	1,757	141	1,616	4	155	24	131
増減	-109	0	-109	-3	14	-8	22

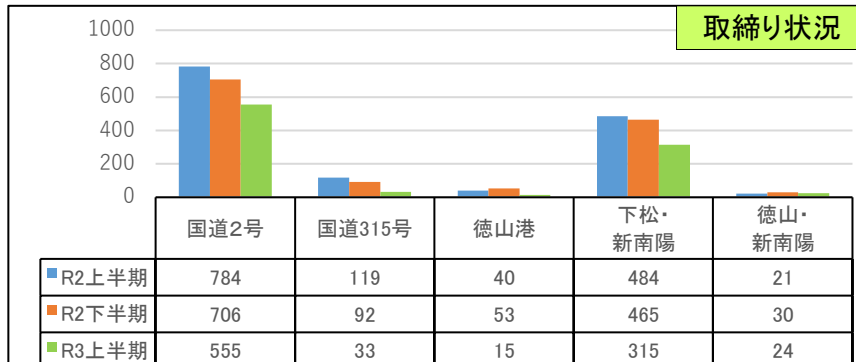
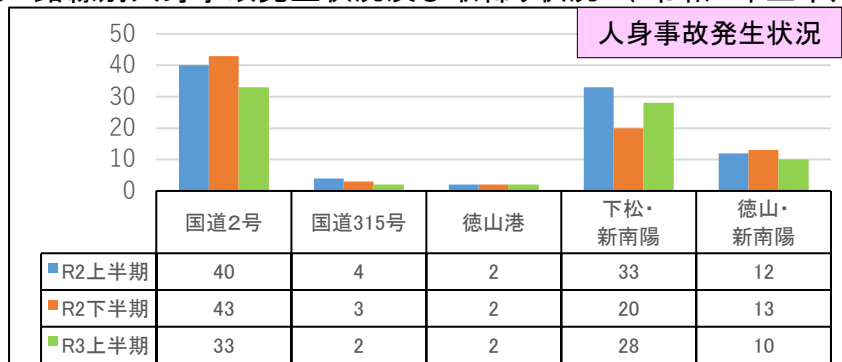
#### ○ 取締り状況

	総件数	無免許	飲酒	速度	歩行者妨害	信号	一停
R3上半期	2,760	7	8	382	255	467	1,112
R2下半期	2,905	13	7	678	229	561	666
増減	-145	-6	1	-296	26	-94	446

#### ○ 時間別人身事故発生状況及び取締り状況（令和3年上半期）



#### ○ 路線別人身事故発生状況及び取締り状況（令和3年上半期）



## 取締り検証結果

- 人身事故の発生が多い路線での速度取締りを強化した結果、国道2号での人身事故は前年下半期より約23%減少しました。
- 午前9時から午前11時まで、午後5時から午後6時までの時間帯に人身事故が多く発生していますので、この時間帯の取締りを強化していく必要が認められます。
- 信号無視及び一時不停止、横断歩行者等妨害等違反などの交通事故につながりやすい交差点関連違反の取締りを強化した結果、国道315号及び県道徳山・新南陽線の人身事故の発生は減少しました。

## 取締り方針

- 国道2号及び主要県道などの幹線道路を重点にドライバーへの速度抑止を意識付けるため、今後も同路線での速度取締りを継続していきます。
- 安全で安心な通学路の確保のため、横断歩行者等妨害等や一時不停止など交差点関連違反の取締りを継続していきます。

## 速度取締り指針

### 速度違反の現状

- 重点路線となる国道2号や主要県道下松・新南陽線は、現在も実勢速度が高く、交通事故が多発している状況にあるため、今後も速度取締りを行っていく必要があります。

### 速度取締りの重点

★ 重点路線以外の場所、時間帯であっても、取締りを実施することがあります。

重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道2号	5:00~8:00	戸田地区	60km/h
国道315号	9:00~13:00	徳山地区	60km/h
国道2号	16:00~19:00	川崎地区	60km/h